

2023年7月18日

各位

小野薬品工業株式会社  
株式会社アイアクセス

## 小野薬品とアイアクセス、共同で医学論文のトピック抽出分析 AI システムを開発

－ 診療上の課題を特定し、メディカル戦略の構築に向けて運用を開始 －

小野薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：相良 暁、以下「小野薬品」）と AI（人工知能）開発会社である株式会社アイアクセス（本社：東京都中央区、代表取締役：山崎 邦利、以下「アイアクセス」）は、アイアクセスが保有する AI 自然言語処理技術を用いて、PubMed\* に掲載されている医学論文のトピック抽出分析 AI システムである MaTCH（Mapping out Trend Changes）を共同で開発し、小野薬品のメディカルアフェアーズ統括部で同システムを活用して診療上の課題を特定し、メディカル戦略の構築に向けて運用を開始したことをお知らせします。

\*：PubMed とは世界の主要な医学系雑誌に掲載された学術論文の書誌情報を調べることができる無料の医学関連分野の文献データベースです。

MaTCH システムは、メディカルアフェアーズ活動に適合させた独自のトピック抽出モデルである AI 自然言語処理アルゴリズムを搭載し、PubMed に掲載されている 3500 万件を超えるすべての医学論文を学習させました。これにより、重要トピックの抽出、重要度のランク付け、重要トピック間の関連性等を時系列で可視化することができ、これまで人による読み取りでは困難であった膨大な医学論文全体の重要トピックを俯瞰的に捉え、過去から現在に至るまでの研究トピックを迅速に把握し、臨床上の課題の見落としを防ぐことが可能になります。また、埋もれている可能性があるアンメットニーズを見つけ出すことも期待できます。

本システムで得られた結果を基に診療上の課題を特定し、メディカル戦略の計画立案に利用することによりメディカルアフェアーズ担当者個人の知識や経験などに由来したプロジェクト間の隔たりを是正し、的確かつ迅速な戦略立案が可能になることが期待されます。また、本システムはメディカルアフェアーズ統括部での活用を経て最適化された後、小野薬品全社での活用に向けてシステムを発展させていきます。

小野薬品は、「病気と苦痛に対する人間の闘いのために」という企業理念の基に、グローバル化を見据えた IT 基盤への刷新、創薬バリューチェーンの変革をはじめとしたデジタル・IT 分野でも企業変革の実現を目指すとともに、イノベーションを推進し、革新的な新薬の創製により持続的な成長に向けて取り組んでいきます。

アイアクセスは、独自の豊富な AI 関連技術および可視化技術を活かし、最先端テクノロジーによる IT インフラの構築を実現するとともに、持続的に DX（デジタルトランスフォーメーション）推進に取り組む社会に貢献していきます。

## 株式会社アイエクスについて

株式会社アイエクスは、AIアルゴリズムおよびプラットフォームの開発会社です。AI自然言語処理技術に強みを持ち、同分野の国際特許を複数所有している技術会社です。AIの大量分析モデルから導き出された結果を、画面に可視化する技術に定評があり、2022年に東京都の経営革新計画最優秀賞、2023年に経済産業省中小企業白書に掲載された実績があります。

URL : <https://www.ai-xs.co.jp>

以上

### <本件に関する問い合わせ先>

小野薬品工業株式会社	株式会社アイエクス
広報部 TEL : 06-6263-5670	経営本部 TEL : 03-6261-0633